

森のひろば



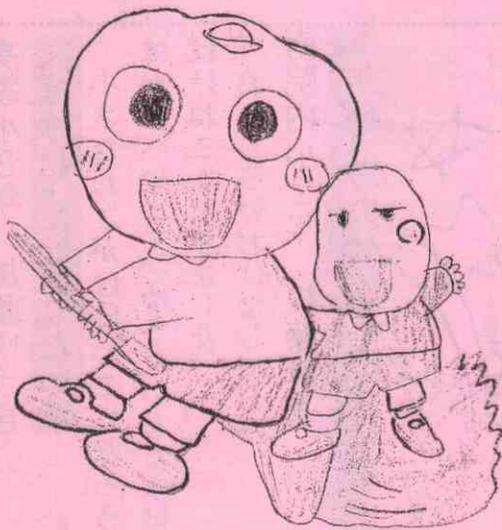
115号



2010年

12月発行

宇佐市民図書館



「カボちゃんのおおそうじ」

長峰小4年 えの本いぶき



封戸3年 たかはしりょう

『くまのプーさんのクリスマス』

わたしは、クリスマスのお話がすきです。
いちばんおもしろかった本は、
『くまのプーさんのクリスマス』という
本です。その中のいただきますというお
話が楽しくて
おもしろいです



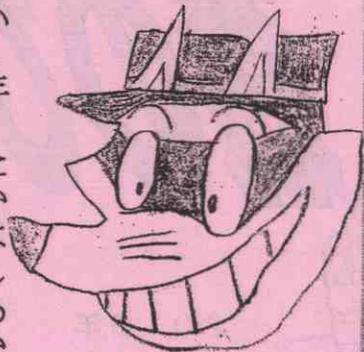
もういくつねるとお正月♪
ことしもあとわずかとなりました。みなさんは、どんな一年
をすごしましたか？楽しいこといっぱいのお休み、たくさんのお
本であいがありませんように。
*返しかえわすれの本がないかどうか、かくにんしましょう。

しょうがつ



長峰小1年 はらだななみ

『かいけつゾロリの大どろぼう』



宇佐小1年 たかはしあかり

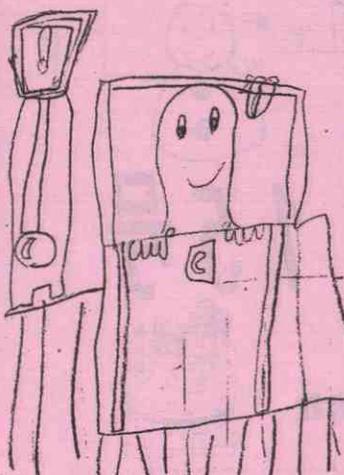
『てじなでだましっ』

てじなでだましっこは、とってもたのしい本です。てじなのしくみがよくわかるし、たのしくてじなができるからです。

西馬城小2年 こはらまひろ

『おばけだぞお』

おもしろいしたのしかったし、またかりたいぐらいたのしかったです。



南院内小2年 川野瑞季

『ペンギンほっきょくへゆく』

ペンギンほっきょくへゆくがおもしろかったです。ペンギンの子どもがすぐにおよびてすごいなあとおもいました。あっぱれもぐりくんが、てがみをかいて、ぐんぐんおよぎくんがかいてすごいなあとおもいました。さいごがすごくおもしろかったです。

院内中部小2年 おばたゆきほ

『くまくんのトロッコ』



津房小1年 ながたあんな

『へんなどうぶつみつけたよ』

わたしは、ハリガネゾウがわかくみえておもしろかったよ。はしったら、はやくはしれるかんじがしました。ひとがもてるようにからだかぶにゃふにゃして、おもしろかったです。

高家小3年 加藤ゆうき

『ばけねこになりたい』

小さなねこがばけねこになろうとはかばへいって、ゆうれいをたすけてばけねこになりました。おもしろいおはなでした。

南院内小2年 後藤麻友

『ロマンチックな夜のふしぎなネコ』



佐田小6年 佐藤百夏

『3ヵ月と1週と1日と満月の夜』

私は、この本で一番気に入った言葉は、「家」というのは、いたいと思う場所のすみかだ」です。この本を読んでいると、いろいろな名言的な言葉がたくさんあってよかったです。おすすめの本です。よんでみて下さい。

宇佐小5年 藤井海里

『らくだい魔女と放課後の森』



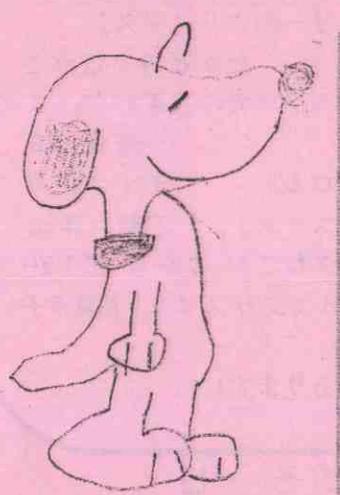
豊川小1年 あべいのり

『なないろのキャンディー』

なないろのキャンディーは、おもしろかったです。わたしは、しろのキャンディーがすきです。

深見小1年 わきやみく

『かたいものいろいろ スヌーピーとみつけよう』



北馬城小2年 わ気わたる

『ちびまるこちゃんのおんせんえほん』

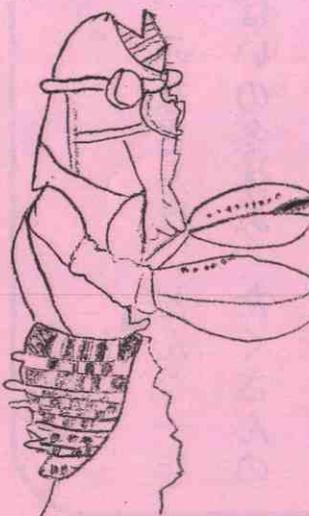
まる子がはつちようで手をきってかわいそうだと思います。まる子のおねえちゃんがちをとめて、いいおねえちゃんだと思います。



八幡小3年 ときわしおり

『ウルトラマンマックス全バトル図鑑』

弟が、おもしろそうに見たり、「おもしろいな」「このおもちがほしいな」「つよそうだな」といっておもしろそうでした。



和間小2年 にな木まゆ

『きつと泳げるよ、カバのモモちゃん』

ほんとうのことでびっくりしました。カバのモモちゃんのしゃんかわいいです。「いちどあってみたいな」 「あゝモモちゃんとなかよしになりたいよ」どうか、かみさま。わたしのゆめ、かなえてくださいまし」

四日市北小4年 桜井菜月

『ぞくぞく村のドラキュラのむすこ』



自分で用意しているりょう理なのに飲んだらしんぞうが火だるまになるっていうのがおもしろかったです。あと、ちびっこおばけが六人や九人に見えるのがおもしろくて、もじゃもじゃの葉っぱで長いことかかってやっとなぐり元気になる所が、その顔もおもしろかったです。

12月の特集

A Merry Christmas!



クリスマス



図書館もクリスマスの絵本や本でいっぱいです。みなさんがよんでみたくなるような本がたくさんあります。いつもとちがう本の世界をたのしみましょう。

『あしたはたのしいクリスマス』

クレメント・クラーク・ムーア

『アンナの赤いオーバー』

ハリエット・ジーフェルト

『おおきいツリー・ちいさいツリー』

ロバート・バリー

『おもいででのクリスマスツリー』

グロリア・ヒューストン

『クリスマス・イブ 新版』

マーガレット・ワイズ・ブラウン

『クリスマスケーキをさあどうぞ』

まつい のりこ

『クリスマスにくつしたをさげるわけ』

間所 ひさこ

『トゥートとパドルクリスマスはきみといっしょに』

ホリー・ホビー

『怪しい炎のクリスマス』

那須 正幹

『いそがしいクリスマス』

マージョリー・ワインマン・シャーマット

『ウォートンのとんだクリスマス・イブ』

ラッセル E. エリクソン

『おそうじむすめりリーのクリスマス』

たかどの ほうこ

『クリスマスをめぐる7つのふしぎ』

齊藤 洋

『クリスマス・キャロル』

ディケンズ

『黒魔女さんのクリスマス』

石崎 洋司

『シモンとクリスマスねこ』

レギーネ・シントラー

『モンスター・ホテルでクリスマス』

柏葉幸子

(このほかにもあります)

おおみそか

昔の人は、つきのおわりの日を「みそか」「つこもり」、一年のさいこの日を、「おおみそか」「おおつこもり」とよんでいました。

新しい年をむかえるまえに、一年間のたまったほこりやよごれをおとして、家の中の大そうじをしておきます。これを、「すすはらい」といいます。

『楽しく遊ぶ学びさせつの図鑑』

より

年末年始は、昔からの行事や、あそびがいっぱいです。

お父さんや、お母さんの子どもころの話(はなし)をきいてみるのも、いかもしれませんね。

＊本の夢号の12月の特集

『クリスマス』

う さ し み ん と し ょ か ん
字佐市民図書館

〒879-0453 字佐市大字上田 1017-1

でんわ/0978-33-4600

ファックス/0978-33-4679

